

人文学部人文学科 歴史地理専攻 総合型選抜Yawaragi方式
「課題レポート」について

本専攻における本方式は、志願者の探究心を高く評価する選抜と位置付けています。これまで自らの興味・関心にしがたって慣れ親しんできた世界を、本学でさらに専門的・学術的に究めたいと志す者を求めます。これまでに、どのような疑問や課題を持ち、それをどのような活動によって解決を図ろうとし、その都度の試行的な活動によってどのような一定の結論を得ながら、今日に至っているかを、ふり返ってまとめてください。「研究」や「探究」の「究」とは、本質や真理に向かって地道に一步一步進めて行く、真摯で継続的な姿勢そのものをいいます。

■課題レポート テーマ

日本史、世界史、または地理に関することについて、下記の項目を2000字程度にまとめて提出しなさい。

- ① どのようなことに興味・関心がありますか。
- ② ①について、高校時代までにどのような調査や発見をしましたか。
- ③ 大学入学後、②の内容をどのように広げたり深めたりしたいと考えていますか。

<日本史、世界史、または地理について>

- ① どのようなことに興味・関心がありますか。

(例)

- ・ 日本史：平安時代の貴族の暮らし、日本と宋の貿易関係、江戸時代の武家屋敷、東海道五十三次と旅行、明治維新について、大正デモクラシーと西洋の影響
- ・ 地理：過疎地で豪雨被害があった時に、どういう条件で土砂崩れが起こるのか？都市のヒートアイランド現象について、岐阜県における治水対策、地震後の環境変化について、災害とハザードマップ、地球温暖化とその対策
- ・ 外国史：アメリカの南北戦争、戦後の日米関係、イギリスの市民革命、フランス革命、アジア太平洋戦争について、仏教とハワイの関係

- ② ①について、高校時代までにどのような調査や発見をしましたか。

(例) 日本史・地理・世界史共通：

- ・ 修学旅行で〇〇に行ったことをきっかけに、このテーマに興味を持ち始め、△△の本を読み始めた。

- ・大河ドラマ（あるいは映画・TV）番組をきっかけに興味を持ち、現地に実際に訪れてさらに興味をもった。その後、他の地域の同じような史跡（または現象）を訪れるようになった。
- ・高校の先生の影響を受けて、このテーマに興味を持った。その後、読書会を開いたり、自分で文献を読んだりした。

③ 大学入学後、②の内容をどのように広げたり深めたりしたいと考えていますか。

（例）日本史・地理・世界史共通：

- ・大学に入学したら、学術的にこのテーマを取り組みたい。
- ・大学に入学したら、事前に歴史や概念を学んだ上で、実際に現地に行って調査したい。
- ・大学に入学したら、他の地域ではどのようなになっているか考えたい。（*治水事業や地震、ヒートアイランド現象など主に地理を念頭にしている。）

※②が記述の中心になります。

※〈きっかけ〉は重要ではありません。あることをきっかけにして、その後どんなことに自主的に取り組んできたかという〈活動実績〉こそが重要です。

※豊かな読書経験も〈活動実績〉です。読書遍歴をふり返ってみてください。

※自分なりの〈発見〉でもかまいません。いろいろ読んだり調べたりするなかで〈こうではないかな？〉と気づいたり考えたりしたことも、りっぱな〈発見〉です。

※レポート（2000字）の内容・構成については、段落と節・章を適宜設けて、Word等の文書ソフトを用いて推敲を重ねたうえで、所定用紙に清書するのがよいでしょう。